

ソトコト

No. 169
SOTOKOTO July 2013
800YEN

社会を身近に感じる 楽しい ローカル旅

- 北海道
- 青森県
- 岩手県
- 宮城県
- 秋田県
- 栃木県
- 千葉県
- 東京都
- 新潟県
- 富山県
- 福井県
- 長野県
- 岐阜県
- 京都府
- 大阪府
- 兵庫県
- 和歌山県
- 岡山県
- 広島県
- 山口県
- 香川県
- 高知県
- 福岡県
- 熊本県
- 大分県
- 鹿児島県
- 沖縄県



別冊付録：チビコト



「グリーンビジネス
最前線！」

Social Travel | Guide

芸術がつなく、里山と人。

コゾカ・アートフェスティバル2013



右/音楽ライブに使用する屋外のステージも、参加アーティストとボランティアによる手作り。簡易材などを積極的に利用。左上/自然のなかの展示作品、美術館と連携したアートとの関わり方がある。左下/会場の山をモチーフにして絵画イベントのアイコン。

鴨川市金東(こづか)の約7000坪の里山を舞台にアート展示、ライブ、さらにはオープンアトリエやBMXのコース(1)までが出現する本イベント。主催者の宮下昌也さんは「出展の方法論は問いません。金東の自然環境との関連性を持っていることが大切なことです」と語る。

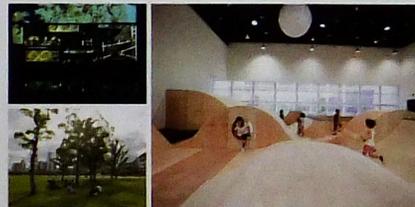
実際、出展者は、事前に里山を下見し、そこでイベントを行う意義を理解することになっている。「昔か



Info
◎千葉県鴨川市金東1710 開催3月2日~8日
11日 11:00~17:00
tel.0570-5475-4331
www.ag-kozuka.net/index_artes.htm

情報メディアを楽しみ、学ぶ。

アートと環境の未来・山口 YCAM10周年記念祭



右/「コログル公園」。子どもたちの行動で床のセンサー等が反応し、照明や音響に変化が。左上/ハイパー・グッペルスによる機械仕掛けの「自然」が美で舞う舞台芸術作品「Slifters Dingie」は日本初上演。左下/坂本龍一YCAMによる「Forest Symphony」。

「日々進化していくメディアにどう関与していくのが大きなテーマ。だから、来場者の体験を重視した体験型が多いのが特徴です」。広報担当の田中みゆきさんはそう説明する。象徴的なのが、昨年の「コログル公園」だ。遊ぶことで照明や音響が変化する仕組みで、子どもたちの創造性を刺激する「環境」が好評を得た。

れるという。「YCAMでの体験を経て、電子工作を始めた子もいれば、動画撮影を始めた子もいます」。ここにあるのは、ミュージアムエデュケーションの新しいかたちなのではないか。

Info
◎山口県山口市中央通り7-1 開催10月7日6日~9日11日、12日
11月1日~12月1日
tel.010-20-2002(イベント開催時は異なる)
tel.0931-931-2222 10th.ycam.jp

音楽ファン以外も踊り出す!?

定禅寺ストリートジャズフェスティバル in SENDAI



右/例えこんな商店街の一角でもライブが楽しめるのが、魅力だ。左上/文字通り街が音楽でひとつに! 左下/ナイトステージも設けられる。また、すべてが市民ボランティアで成り立っているところにも注目だ。

9月初旬、仙台市都心部全体がライブ会場になり、街中で音楽が奏でられる。去年の参加バンドは、なんと769組。ステージ数は96(2日間延べ)にも及んだ。「ポップスやワールドミュージックなどのバンドもプロ、アマ問わず出演しています。ジャズにとらわれず、その自由な精神性を愛用しているんです」と、実行副委員長の武藤政寿さん。

近年では海外からの参加者も増

え、国際色豊かなイベントとなってきたが、「特にファミリー層に愛されるようになってきたのがうれしいですね」と続ける。限られた音楽通ならずとも楽しめる。一般に開かれた希少な音楽イベントだ。

Info
◎仙台市都心部 開催9月7日~8日 11:00~16:00(ナイトステージ) 18:00~20:00(ナイトステージ)
tel.022-722-7352 www.i-streetjazz.com

“東京の島”でアクティブな芸術鑑賞!

アートアライズSTOKYO・国際現代美術館



右/明治時代の網元屋敷跡、旧基之丸跡に展示された作品。左上/メイン会場は、奥校となった小学校。展示作品はバラエティに富んでいる。左下/今年は国内から14名、海外からも7名が参加予定。

テーマは「アートで島々をつなぐこと」。3回目となる今年は大島と新島で展示が行われる。規模は決して大きくない。しかし、「出展作品は絵画、インスタレーション、映像など多彩です。また、開催期間中は、作家とお客さんが一緒に鑑賞をしたり、作品制作を行った」といったイベントもあります」と事務局の尾形勝義さんが話すように、他のアートイベントにはない、出会いという魅力がある。

そして、大島では山歩きやサイクリング、新島ではサーフィンといったアクティビティも充実している。現代美術と自然、その両方を楽しめる夏休み。しかも、都心から約2時間~3時間でアクセスが可能とされている。

Info
◎東京都大島町新島津17(旧渡津小学校、メイン会場) 参加30日~9月15日
◎会場により異なる
tel.04392-2-4700(大島事務局)
www.art-islands-tokyo.com



伊吹島近海でのいりこ漁の様子。島の暮らしとアートの融合が見られるのが醍醐味。



右/香川県立ミュージアムでは、同県庁舎の設計と知られる「舟下健三生誕100周年プロジェクト」が開催される。右下/小豆島の柳田風景。上/又木島の風景。

島々の風土とアートを同時体験!

瀬戸内国際芸術祭

「ベネッセアートサイト直島」が有名となり、もはやアートと切り離せない瀬戸内。今年は3年に一度開催される「瀬戸内国際芸術祭」が開催される。直島以外にも、10の島と高松・宇野両港で展示される約200点もの作品を鑑賞しつつ、それぞれの島の暮らしに触れる、そんな旅に注目したい。

「このイベントの素晴らしいところは、アートと一緒に風景を楽しみ、そこで暮らす人々と交流ができることです。前回開催時に訪れた方からも「作品と瀬戸内の風土にも魅せられた」という声をたくさんいただきました」とは、同芸術祭で広報を担当する竹田直樹さんの声。

一方、島に住む人々も多くの観光客が訪れることで活気を取り戻しつつあるという。もともと海上交通路だったこの地域には、人や文化を受け入れる気質があるようだ。「今年のテーマは『海の復興』。より島の文化に直結した作品も多く出展されます。例えば、伊吹島は、名物であるいりこ(煮干し)の加工場跡で、展示が行われます。夏はいりこの季節でもあるので、港に水揚げされる様を見学したり、食したりといった楽しみもありますよ」



Info
◎香川県、徳島、愛媛、岡山、小豆島、大島、本島、高松島、直島、伊吹島、高松港、宇野港周辺 開催 7月10日~9月1日、秋 10月9日~11月4日 10:00~17:00(高松、直島は17:00)
tel.087-813-7244(総合インフォメーションセンター) http://setouchi-artfest.jp
異なる場合あり

特集
社会を身近に感じる
楽しいローカル旅
Social Travel Guide
アート

離島での芸術祭、屋外の展示、体験型のイベントなど、旅先でアートを体験できる機会はたくさんある。芸術を通じ、地域をよりよく知り、お気に入りの地元作家さんを見つけたりは?



夏金期の主なアート作品。
ここでは、この夏の作品群から、ほんの一部をご紹介します。それぞれフォーマットの違う3作品。これだけで、バラエティ豊かな展示の一端がわかるはずです。
「大島島2」 大島オスカー
「泣きぬ顔」 香島高木+Chiba Art School
「I'm here.ここにいるよ。」 谷山修子